

奈弓連だより

通巻 278号

令和7年4月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 阪中計夫

編集担当 松澤和実 中西省五

連絡先：henshu@narakyudo.jp

令和7年度の始まりにあたり

国スポに向けてのみならず、県内の環境を整え皆様により良い修練の場を

奈良県弓道連盟 会長 阪中計夫



この四月から、令和7年度がスタートしました。

先日の評議員会では今年度の事業が承認され、いよいよ本格始動することとなりました。

今年には会長就任2年目に入りますが、重要な課題の一つである2031年の国民

スポーツ大会、全国障がい者スポーツ大会への動きは、少し前進した感がありますが、武道場とともに弓道場に関しては、現在、配置計画が検討されている状況です。

今年度には基本計画としてとりまとめられ、場所や規模等が明らかになるものと思いますが、今後数十年に亘って、私たちの活動拠点となる施設ですので、県との意思疎通を深め、私たちの意向が十分反映されるようにすることが、今年度の大きな仕事の一つと考えています。

また現在、県内に公立の弓道場が三か所しかなく、会員数においても大変偏った現状になっています。今後の健全な県連の発展のためには、県内各地に弓道施設が不可欠と考えています。新たな弓道場の建設は行政への働きかけが要りますので、一朝一夕にできるものではないのですが、できることから動き出したいと思っています。

これらの課題を乗り越えながら、多くの昇段・昇格者の誕生や競技会等での活躍を残していくには、会員の皆様のご協力が必要です。皆様におかれましては、引き続きご精進いただきながら、県連運営への協力をお願いしまして、年度初めのご挨拶とさせていただきます。

昇段おめでとうございます

3月近畿地域連合審査において次の方々が昇段されました。

(3月30日開催 田辺市立弓道場)

五段

勝田 さや佳さん (郡山支部)

斎藤 文男さん (郡山支部)

角田 圭一郎さん (橿原支部)

3月地連審査会において次の方が昇段されました。

(3月16日開催 ロート奈良弓道場)

四段

神橋 麻理さん (奈良支部)

おめでとうございます (事務局)

令和6年度 第4回・第5回地連審査 審査を受審する際の心構えを

3月16日・24日(日)橿原公苑弓道場及びロート奈良弓道場において、審査会が行われました。

16日は雨模様で控え室からの移動など、受審者の皆様には気の毒な天候でしたが、24日はこの時期としては暖かく過ごしやすい気候の中での審査会となりました。

令和6年度の地連審査会が無事終了できましたこと、審査委員長をはじめ審査委員の先生方、お世話いただいた各学校、担当支部の皆様にお礼申し上げます。

●令和7年度の審査会について

今年度も受付を2部制にします。

開会式・矢渡を行います。ただし参加、見学は自由とします。

学科審査は引き続きレポート提出となり、合格通知も後日、支部・学校へお知らせします。

●審査申込書を取りまとめられている担当者の方へ

今年度も会場や人数の相違を防止するため、審査申込明細書をホームページに記載しております。お手数ですが、明細書を添付して審査申込書をお送り下さい。

●今回の審査会では学科の不合格者が多数おられました。また、解答の中には**全く同じ文章**で誤字も同じ解答が複数ありました。このような事例は年々増加傾向にあり、不正と判断される可能性もありますのでご留意ください。

●3月の審査結果は以下の通りです。

・第4回地連審査(檀原)

級位 受審者 57名 1級査定 32名、2級査定 21名、
現級 2名、3級査定 2名

初段 受審者 10名 合格者 5名

弐段 受審者 13名 合格者 6名

参段 受審者 15名 合格者 4名

四段 受審者 5名 合格者 0名

・第4回地連審査(奈良)

級位 受審者 32名 1級査定 25名、2級査定 7名

初段 受審者 6名 合格者 6名

弐段 受審者 12名 合格者 8名

参段 受審者 6名 合格者 1名

四段 受審者 6名 合格者 1名

・第5回地連審査(檀原)

級位 受審者 72名 1級査定 35名、2級査定 32名、
現級 2名、3級査定 3名

初段 受審者 6名 合格者 4名

弐段 受審者 12名 合格者 6名

参段 受審者 2名 合格者 0名

四段 受審者 7名 合格者 1名

・第5回地連審査(奈良)

級位 受審者 74名 1級査定 61名、2級査定 13名

初段 受審者 20名 合格者 13名

弐段 受審者 21名 合格者 13名

参段 受審者 7名 合格者 1名

四段 受審者 6名 合格者 1名

(審査部 西田 ゆり)

令和7年度 第1回審査講習会

審査に向けて自分の心を見つめ直す

4月13日(日)檀原公苑弓道場にて標記の講習会が開催されました。

主任講師：教士八段 須田三郎先生、

講師：教士七段 西浦範光先生

雨模様で肌寒い1日となりました。

今回の受講生は、京都定期中央・近畿地区錬士臨時中央審査会を受審される方に限らせていただきました。一手行射終了後の講評では、須田先生より、審査前の心構えや稽古時の注意点などのお話があり、西浦先生より「気迫が足りない。矢羽根の開きや執り弓の姿勢の拳の位置等、細かいところに心配りが出来ていない人が多くいる」といったご指摘もありました。

段位別研修では、七段・八段受審者の模範演武(一つの射礼)、六段受審者には射技、錬士・教士受審者には射技・射礼を中心にご指導頂きました。

【一日の講評】須田先生より

班別研修では良い矢が出ていた人もいたが、寒さの影響もあったのか何時もの悪いクセが出て的中が出なかった。審査本番まで時間はあります、自分の心境を見つめなおす稽古をして下さい。残りの時間をどう過ごすか…道具の手入れもしっかりと…多くの方々の昇段・昇格を祈ります。

受講生の一人として、ご指導頂いたことをしっかりと自分の中に落とし込み、そして、先生方に嬉しい報告が出来るように…本番までの限られた時間の中で、稽古に励みたいと思います。

寒い中、1日ご指導をいただきました先生方に感謝申し上げます。



ひとつひとつ、細かい所作を確認しながら

(指導部 東中 千佳)

第19回 お城まつり弓道大会

希少な採点制の大会、県外からの参加も

4月6日(日)春の恒例行事となりました「お城まつり弓道大会」が大和郡山市弓道場に於いて開催されました。本大会は、審査員による採点制により競われる大会となっており、現有段位における射技・体配の習熟度が数字により確認できる、全国的に見ても希少な大会となっています。

当日は穏やかな日差しの下で弓を引くには絶好の気温となり、県内だけでなく大阪からも参加者があり、参段以下の部に55名、四段以上の部に31名の出場者がありました。競技は、一次予選(坐射一手審査の要領)の得点上位者が二次予選に進み、更に二次予選の得点上位者で決勝を行い各部門上位3名が入賞となります。また一次予選の最高得点者には最高得点賞が与えられます。

各競技の結果、参段以下の部では、決勝進出者12名(一次予選通過20名、二次予選通過12名)、四段以上の部では、決勝進出者8名(一次予選通過16名、二次予選通過8名)と予選を経て徐々に人数が絞られて行くなかで、得点・的中率共に拮抗していく見ごたえのある内容となり以下の方々が入賞され、賞状とあわせて大和牛、ヤマトポーク等の奈良県産のお肉が賞品として贈られました。おめでとうございます。

結果は以下の通りです。

四段以上の部

1位 太田 麻由 2位 尾沢 茂 3位 久下 愛

参段以下の部

1位 高木 良倭 2位 吉本 和真 3位 竹下 咲羽

最高得点賞：吉本 和真 / 770点



四段以上(上段)参段以下(下段)左から2位、1位、3位
閉会式では、採点審判委員長の吉本清巳先生より「本日の点数に一喜一憂することなく弓道を楽しんで欲

しい。また、日々の練習では大きな離れを習得するよう心掛けてください。」との講評を頂き大会を締めくくりました。お城まつり弓道大会は、採点制を採用して今年で19回目を迎えます。来年は採点制大会として20年の節目を迎えます。今年以上に更に盛り上げていきたいと考えていますので、興味のある方は奮ってご参加ください。(郡山支部 大西 洋亮)

<5月・各地での大会紹介>

5月1日 住吉大社全国弓道大会(大阪)

毎年同日に行われる遠の大会。3人立の団体戦と個人戦があり、大会前には幕目の儀が行われる。

5月2日・3日 全日本弓道大会(京都)

全国から弓友が集まり鏑を削ります。4段以上が参加できます。皆さん目指してください。
各地の弓具店が来られるのも必見。

5月10日 高齢者交流大会兼ねりんピック予選会(橿原公苑)

5月11日 県体予選会(各地区)

奈良市民スポーツ大会等、各地で開催。

5月24日(土) 連盟練習会 的貼り(橿原公苑)

13時~自由参加、終了後練習可です。紙的の貼り方をご存知ない方にはとても新鮮な作業です。綺麗に貼るのはなかなか難しい。大勢で弓談義をしながら的を貼るのも楽しいものです。ぜひ皆さんお越しください。

5月25日 全日本弓道選手権大会 奈良予選会

5月30日~6月1日 全日本勤労者大会(弘前市)

国スポの前年に行われリハーサル大会とも位置づけられ、今年は青森県武道館で行われます。奈良県からはシャープと教職員の2チームが出場。

編 | 集 | 後 | 記

・先日、悲しいお知らせがありました。和歌山県の佐竹万里子先生がご逝去されました。審査員の時の凛とされたお姿や、他の先生がたと談笑されている姿、何より矢渡しで拝見させていただいた美しい佇まいと見事な射を忘れることはできません。合掌

・奈良県では8月に国スポの近畿ブロックと、10月に近畿連合審査が開催されます。奈良県全体で協力していきましょう！もちろん選手や受審者としても頑張ってくださいね！(編集担当 松澤 和実)